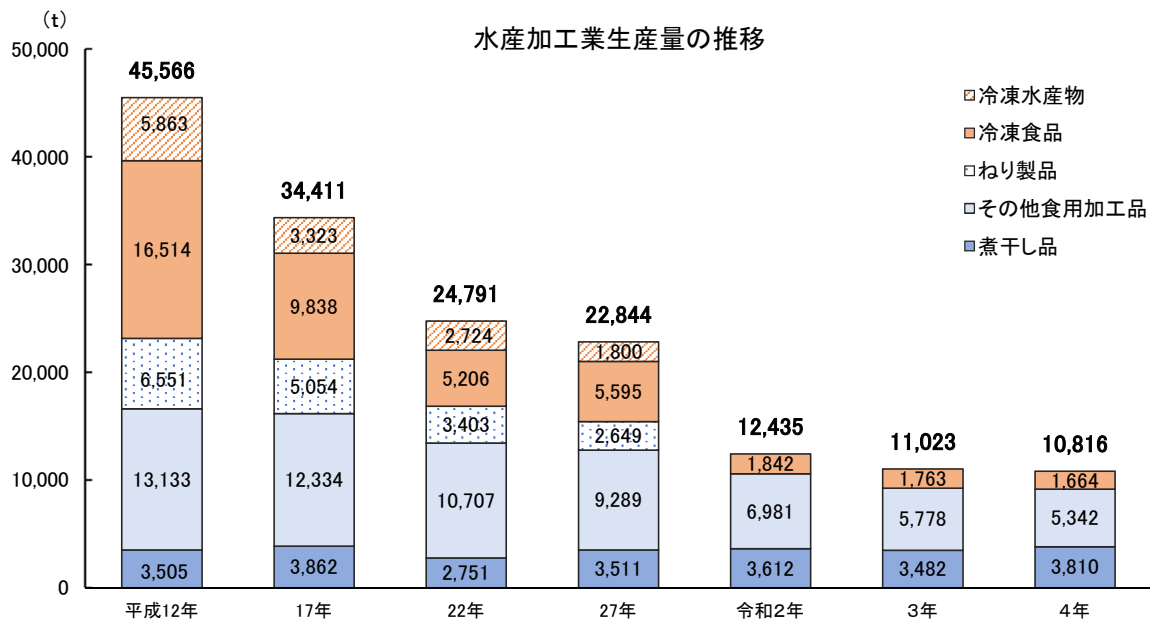


#### 4. 水産加工業の動向

水産加工業の生産量は、全体で10,816トンと前年より1.9%減少した。

そのうち、冷凍食品は1,664トン(5.6%減)、煮干し品は3,810トン(9.4%増) その他食用加工品は5,342トン(7.5%減)であった。



資料：農林水産省「水産加工統計、漁業センサス」

※令和2年から当該統計調査の対象が各品目の主産県（2018年の生産量が全国生産量の80%に達するまでの都道府県）のみに変更となったため、本県の「ねり製品」「生鮮冷凍水産物」は調査対象から外れた。